

このゴール使って楽しんで

北斗・池田工業 → 小学生ハンドボールチーム

「ストリート用」二つ寄贈



池田社長から目録を受け取る池田君と中島さん

【北斗】市内を拠点に活動する「上磯RERA MONKEYS H.B.C(レラモンキーズ ハンドボールクラブ)」(山内大輔代表)に、船舶や橋の塗装などを手がける市内の池田工業がストリートハンドボールのゴール二つを寄贈した。(押野友美)

上磯レラモンキーズは2014年春に波間直美監督が設立した小学生のハンドボールチームで、現在30人がメンバー。ハンドボールのほか、昨年日本に導入されたデンマーク発祥の「ストリートハンドボール」や、農業体験など地域のさまざまな活動に取り組んでいる。

市文化センター「かなでる」で3月31日に行われた贈呈式で、池田工業の池田龍哉社長が、同チームの上磯小5年の中島希乃羽さ

んと池田泰陽君に目録を手渡した。

中島さんは「大切に使います。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べ、池田社長は「みんながこのゴールを使って練習して試合を楽しんでください」と話した。

池田工業は地域の社会貢献活動に幅広く取り組んでおり、3年前にも同チームにユニホームを寄贈している。